

福田米三郎 ふくだまきさちろう 歌人。明治四十一年十月二十八日奈良市三條町
生れ、昭和二十一年十二月一日歿（一九九一〇）。本名末次。筆名中村
黒針。大正十一年奈良縣立商業學校入學。口語短歌の興味を有ち、十
三年慶応詩社の清水信を訪ねる。その後、個人誌『苦冠』、『金曜日』
を發刊。昭和二年大日本人造肥料株式會社入社。傍ら、歌誌『短歌建
設』、『短歌料』、『作歌』創刊に参加。十年には各回濱、平井康裕
等と『短歌澎湃』を創刊した。十五年『新日本短歌』創刊に参加すると、
翌年召集。滿洲第九八〇部隊入隊、のち一旦歸還すると再度召集。復
買後病歿。

歌集に『地下鐵サム』(昭和二年刊)、『掌と知識』(昭和九年、發
禁處分)、『澎湃・卷一—飛ぶ如く』(昭和十四年刊)、『指と天然』

(昭和十七年一月一日大阪・新日本短歌社「新日本短歌叢書」)。『福
田米三郎全集』(昭和五十五年十二月一日大阪・福田米三郎研究会)
がある。

